令和８年度　第２回安城市自立支援協議会　議事録要旨

日時	令和８年１０月２９日（木）　午後１時３０分から３時まで	
場所	安城市役所本庁舎３階　第１０会議室	
出席者	委員	平岩宏昭副委員長、野々川信委員、松下昇委員、新美萌子委員、稲垣秀夫委員、釜口紀子委員、原恵美子委員、薮内敏彦委員、小川正人委員、太田崇委員、牧原信介委員、近藤尚樹委員、山北佑介委員、本多純代委員、佐野岸子委員、藤田千恵子委員
	事務局	ふれあいサービスセンター（所長、障がい支援係長）
	庶務	福祉部長、福祉部次長、障害福祉課長、障害福祉課障害福祉係長、障害福祉課障害給付係長、障害給付係担当
	欠席者	神谷明文委員長、飯島徳哲委員、壷井拓哉委員、池田真悟委員、植村尚寿委員、石塚泰子委員
次第	１　平岩副委員長あいさつ ２　議　題 （１）第７期安城市障害福祉計画及び第３期安城市障害児福祉計画の実績報告について （２）令和８年度における共生のまち部会及び各グループの活動報告について （３）令和７年度地域生活支援拠点等実績報告について （４）障がい児サービス利用適正化と地域移行検討ワーキンググループからの提言書について （５）日中サービス支援型グループホーム（２件）の評価について ３　連絡事項 令和８年度の安城市自立支援協議会のスケジュールについて	

（典礼）

皆さんこんにちは。本日はお忙しいところご出席いただきまして、ありがとうございます。 定刻となりましたので、ただいまから令和８年度第２回自立支援協議会を開催いたします。私は本日この会の進行を務めます、障害福祉課課長・平岩でございます。

まず最初にいくつか確認と、ご案内をさせていただきます。まず本日の資料の確認です。委員の皆様にはあらかじめお願いした方法で事前に資料をお送り致してお

ります。次第、及び資料を一まとめにした４３ページからなる資料と、第７期安城市障害福祉計画・第３期安城市障害児福祉計画の概要版がございます。資料が手元にない方や、ネット通信状況などで見づらい方は、紙の資料をお渡しいたしますのでおしらせください。

次に本日の会議についてです。公開にて実施し、議事録も後日、安城市の公式ウェブサイトで公開させていただきます。あらかじめご了承ください。ただし、議題５につきましては非公開とさせていただきます。資料の取り扱いにはご注意願います。

また、委員には聴覚障害のある方がお見えですので、手話通訳者が同席しております。通訳を行うため、発言する際は、お名前を名乗る時からできるだけゆっくり、はっきりと、また必ずマイクを使ってご発言いただきますようお願いいたします。

なお本日、安城市社会福祉協議会会長の神谷委員長、安城市医師会の飯島委員、安城市小中学校長会の壷井委員、愛知県立安城特別支援学校の池田委員の計４名から欠席の連絡をいただいております。

また安城市民生委員児童委員協議会の石塚委員からは遅刻の連絡をいただいております。それではここからは次第に沿って進めさせていただきます。まず初めに、平岩副委員長からお願いいたします。

１　平岩副委員長あいさつ

（平岩副委員長）

皆様、こんにちは。副委員長の平岩でございます。本日、神谷委員長が欠席されるということで、私が代理を務めさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

本日の会議は、年３回予定している協議会の２回目、中間にあたります。内容としては共生のまち部会の取り組みの中間報告、また第７期障害福祉計画及び第３期障害児福祉計画の実績報告や地域生活支援拠点の実績報告をいただき、これまでの取り組みをチェックをする機会です。

さらに、ワーキンググループを立ち上げ検討を進めてまいりました障害児サービスの利用適正化と、地域移行検討につきまして、提言書の提出という形で活動報告があるようです。

それでは、活発なご議論を期待いたしまして、私からの挨拶とさせていただきます。本日はどうぞよろしくお願いいたします。

（典礼）

ありがとうございました。
それでは議題に入らせていただきます。議事の取り回しにつきましては、委員長の神谷様が欠席となりますため、安城市自立支援協議会設置要綱第４条第４項の規定により、副委員長の平岩様にお願いいたします。

２　議題
（１）第７期安城市障害福祉計画及び第３期安城市障害児福祉計画の実績報告について

（平岩副委員長）
それではまず議題１「第７期安城市障害福祉計画および第３期安城市障害児福祉計画の実績報告について」、説明をお願いいたします。

［障害福祉課・障害給付係　丸毛係長が資料に基づき説明］

（平岩副委員長）
説明が終わりました。何かご意見などがございましたら、発言をお願いいたします。

（稲垣委員）
「重度障害者等包括支援」の内容について、どのようなものか、令和７年度は実績なしとなっているが、その実状を知りたいと思います。

（丸毛係長）
ご質問ありがとうございます。
重度障害者等包括支援とは、常時介護を必要とし、意思疎通に著しい支障がある、最重度の障害のある方に対して複数の福祉サービスを同一の事業者から包括的に提供する制度のことでございます。支援がたくさん必要な方、障害支援区分で言うと区分６に該当し、かつ、例えば四肢の麻痺や寝たきりの状態、また人工呼吸器による呼吸管理が行われている方などが対象です。
これまでのところ、利用される方がいない状態です。この状況を踏まえて、計画上では今年度も見込みがない状態、と記載しています。

（稲垣委員）
分かりました。ありがとうございます。

（平岩副委員長）
　そのほかのご意見ございませんでしょうか。　他にご意見がないようですので、次の議題に移ります。
　議題２、令和８年度における共生のまち部会および各グループの活動報告について、説明をお願いいたします。

（２）令和８年度における共生のまち部会及び各グループの活動報告について

［太田委員、牧原委員が資料に基づき説明］

（平岩副委員長）
　はい、どうもありがとうございました。ただ今の説明につきまして、何かご意見等ございましたら、よろしくお願いいたします。　よろしいでしょうか。特にご意見がないようですので、次の議題に移ります。
　議題３、令和７年度地域生活支援拠点等実績報告について説明をお願いいたします。

（３）令和７年度地域生活支援拠点等実績報告について

［本多委員が資料に基づき説明］

（平岩副委員長）
　はい、ありがとうございました。ただいまの説明につきまして何かご意見等ございましたら、お願いたします。よろしいですか。　それでは特にご意見はないようですので、次の議題に移ります。
　議題４、障がい児サービス利用適正化と地域移行検討ワーキンググループからの提言書について、説明をお願いいたします。

（４）障がい児サービス利用適正化と地域移行検討ワーキンググループからの提言書について

［太田委員が資料に基づき説明］

（平岩副委員長）

説明ありがとうございました。それではただいまの説明について、何かご意見ご質問等ございましたらお願いします。

（原委員）
補足ということでよろしいでしょうか。先日、特別支援学校に通っているお子さんをお持ちのお母さんたちとお話しました。重度の障害のあるお子さんで、加えて多動もあるというケースもあり、なかなか放課後等デイサービスなどの受け入れ先がない、というのが皆さんの共通認識でした。かなり深刻な困りごとと感じました。是非、こうした取り組みが進んでいくことを望みます。

（平岩副委員長）
ありがとうございました。その他、質問などはよろしいですか。　ないようですので、次の議題に移ります。
議題５、日中サービス支援型グループホームの評価について、ですが、非公開の内容です。

＜非公開＞

本日の議題は以上の５つで終了です。ここで、地域アドバイザーの山北様に、ご助言を頂きたいと思います。山北様、よろしくお願い致します。

（山北委員）
ご紹介いただきました、地域アドバイザーの山北でございます。私自身、日頃から安城市内で福祉事業に携わり、協議会にも参画しております。一メンバーとしての視点も含め、本日のお話を受け、３点申し上げます。
１．協議会の活性化について
愛知県では、地域課題が協議会に吸い上げられ、解決に向けて具体的な動きがある状態を「活性化」と定義しています。その観点で見ますと、安城市では現在１３の専門部会やワーキンググループが設置され、昨年度は１０５回の開催実績があります。私自身もその活動に深く関わっておりますが、非常に充実した運営がなされていると実感しております。
２．もしもの時の備え（地域生活支援拠点等の整備）について
障害の重度・軽度に関わらず、また「親なき後」を見据えても、本人が望む場所で住み続けられる体制づくりが地域生活支援拠点の役割です。
アンケート結果等では、支援者間での「緊急時」の定義の乖離や、事後の振り返

り不足といった課題も浮き彫りになっています。今後、相談支援専門員、事業所、ご家族、ご本人が行政と一体となり、平時から一人ひとりの「もしもの時のプラン」を共有・準備しておく体制を構築していくことが重要だと考えております。

３．児童の育ちと相談体制の充実について

本日議題に上がりました放課後等デイサービスの提言にも関連しますが、「地域で当たり前に育つ」という視点は非常に重要です。

来年２月９日、半田市で障害の有無にかかわらず利用できる児童クラブへの移行を進めている先進的な事例について、講演会を開催いたします。インクルーシブな環境づくりのヒントをいただける機会ですので、ぜひ安城市の取り組みにも活かしていただければ幸いです。

また、３月３日には愛知県主催で、協議会の活性化および相談支援体制の充実をテーマとした研修会が予定されております。相談支援の担い手不足等の課題に対し、体制をどう強化していくかのヒントが得られる場ですので、ぜひご参加いただければと考えております。

以上です。ありがとうございました。

（平岩副委員長）

山北様、どうもありがとうございました。以上をもちまして、全ての議題を終了いたしました。議事の進行につきましてご協力頂き、大変ありがとうございました。進行を事務局にお返しします。ありがとうございました。

（典　礼）

ありがとうございました。続きまして事務局から連絡がございます。

（狭間）

事務局の狭間より、資料の１ページ、３番「連絡事項」につきましてご報告いたします。

次回の安城市自立支援協議会のスケジュールについてでございます。

日時は、令和９年３月１８日（木）、午後１時３０分から午後３時までを予定しております。場所は、こちら安城市役所本庁舎３階の第１０会議室にて開催させていただきます。皆様、大変ご多忙の折とは存じますが、ご出席いただけますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

（典　礼）

それでは最後に閉会にあたりまして、安城市福祉部長からお礼の挨拶を申し上げ

ます。

（仲道福祉部長）

福祉部長の仲道でございます。本日はご多忙の中、自立支援協議会にご出席をいただきまして、誠にありがとうございました。

先ほど、各部会および各グループから、それぞれの課題と取り組みについてご報告をいただきました。皆様方におかれましては、日頃より障害福祉の諸課題に対し積極的に取り組んでいただいておりますことに、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。誠にありがとうございます。

また、今回の会議では、障がい児サービスの利用適正化と地域移行に関する検討結果について、提言書という形でご報告をいただきました。長期間にわたりご検討いただきましたことに重ねて感謝を申し上げますとともに、いただいた提言の内容を我々も真摯に受け止め、今後の施策に活かしてまいりたいと考えております。

当協議会におきましては、障害のある方に対する市民の理解をさらに深め、障害のある方たちが安心して生活を送ることができるまちを皆様と共に作り上げていきたいと考えております。今後もそれぞれのお立場からご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げまして、私からの御礼の挨拶とさせていただきます。今後とも引き続きよろしくお願いいたします。

（典　礼）

以上で、令和８年度第２回安城市自立支援協議会を終了いたします。本日はありがとうございました。